

平成 26 年度 厚生労働科学研究費に係る利益相反についての情報開示

川崎医科大学 利益相反委員会

平成 27 年 3 月 31 日

研究課題名：専門医制度と連携した臨床ビッグデータに基づいた新しいベンチマーキング体制
の構築に関する研究—次世代型 Evidenced Based Medicine の基盤形成

分担研究者：心臓血管外科学 教授 種本 和雄

川崎医科大学 心臓血管外科学教室では「産学連携活動に係る受け入れ額」として複数の企業からの奨学寄附金があるが、これらは当学園にて受け入れ、管理されている。本研究の利害関係については「川崎医科大学利益相反マネジメントポリシー」にそって「川崎医科大学利益相反委員会」へ申告して審査を行い、適正に管理されている。この研究に係る利益相反についての情報を開示するために、平成 25 年度における奨学寄附金の提供団体を以下に示す。

企業名：CSL ベーリング株式会社、持田製薬株式会社、大塚製薬株式会社、
日本メドトロニック株式会社、サノフィ株式会社